

みんなの相談室

☎=綾歌市民総合センター
 ☎=飯山市民総合センター
 ☎=コミュニティセンター

■弁護士無料法律相談 7月5日・午前9時、7月18日・午後1時20分、8月2日・午前9時、ひまわりセンター▷申し込み=相談日直前の木曜日・午前8時半~10時▷説明=受け付け終了後(多数の場合は抽選)▷申込先=直接、市生活課、☎・☎市民生活担当へ
 ※相談は一人年度内1回限りです。

■行政相談 市役所: 7月7日・午前10時~午後3時、栗熊☎: 7月18日・午前10時~正午、☎: 7月7日・午前10時~午後3時

■交通事故相談 午前9時~午後4時、市役所本館2階交通事故相談室: 祝日を除く月・火・水曜日、栗熊☎: 木曜日、☎: 金曜日

■市民相談 午前9時~午後4時、市役所本館2階市民相談室: 祝日を除く月・火・水曜日、栗熊☎: 金曜日、☎: 木曜日

■無料税務相談 毎週月曜日(祝日を除く)・午後1時~3時▷四国税理士会丸亀支部(☎20041)

■中高年齢者の職業相談と紹介 休日、土曜日を除く毎日・午前9時~午後4時▷丸亀市中高年齢者職業相談室(☎2117)

■ふれあい相談 法律相談(要予約)=ひまわりセンター: 7月8日、綾歌保健福祉センター: 7月9日、飯山総合保健福祉センター: 7月10日・午前9時~正午、司法書士相談(要予約)=ひまわりセンター: 7月22日・午前9時~正午、心配ごと相談=ひまわりセンター: 7月1日、飯山総合保健福祉センター: 7月1日・午前9時~正午、ボランティア相談=ひまわりセンター: 祝日、土・日曜日を除く毎日・午前9時~午後5時(☎25700)

■少年相談 休日、土曜日を除く毎日・午前8時半~午後5時▷少年育成センター▷電話相談(☎0120-734970)

■子育て一日相談 城西☎: 7月6日(☎2266)、広島☎: 7月23日(☎2030)、本島☎: 7月28日(☎273222)

■人権相談 市役所本館1階相談室: 7月9日・午前10時~午後3時(☎2111)

■障害者相談・障害児(者)地域療育相談 ひまわりセンター: 7月17日・午前9時半~11時半、☎: 7月2日・午後1時半~3時、☎: 7月2日・午前10時~正午

■定例農家相談 時間は午前9時から正午までです。市役所: 7月10日、栗熊☎: 7月8日、☎: 7月1日

■家庭児童相談・女性相談、母子自立支援相談 休日、土曜日を除く毎日・午前8時半~午後5時▷市役所本館1階児童課(☎48808)

■職業相談 7月17日・午前9時半~正午、☎業務担当

●不動産無料相談/とき=7月18日(金)・午後1時~3時半▷ところ=市民会館第10会議室▷問い合わせ

A Q
救急車を利用する場合の判断基準は?
 丸亀市の救急出場件数は年々増加し、平成十九年は四千四百三十五件でした。これは、一日平均約十二件で、市民の約二十五人に一人が利用した計算になります。軽い病气やけがで救急車を利



こんなときは119番通報を
 ▼呼吸困難・停止、心臓停止
 ▼人工呼吸などが必要な人
 ▼手や足に麻痺が生じた人
 ▼けがなどで大出血した人
 ▼吐血や下血のある人
 ▼骨折して動けない人
 ▼広範囲にやけどをした人
 ▼激しい頭痛、腹痛がある人

用した場合、本当に必要な重症や危篤の傷病者搬送に支障を来すおそれがあります。「本当に必要なとき」に利用できるよう、正しい救急車の利用をお願いします。
【消防本部防災課】

“声”をお寄せください
《ひまわりボックス》 投書箱を、市役所本館・別館玄関ロビー、まなびらんど、綾歌・飯山市民総合センター、各地区コミュニティセンターに置いてあります
《Eメール》 市ホームページから投稿できます
《ファクス》 FAX ☎48860

こんなときは考えて
 ▼風邪を引いた
 ▼歯痛、軽い頭痛・腹痛
 ▼関節痛、切り傷、ねんざ
 ▼タクシーや自家用車で病院に行ける場合
 ※判断に迷えば救急車要請を!

救急車は「いざ」というときに呼ぶもの
相談窓口(順不同)
 ●丸亀市消防本部(24時間体制・☎20119)
 ●香川民間救急サービス(☎0120-455-911)
 ●西讃タクシー(車いす・寝台車・☎3688)
 ●琴参タクシー(車いす・☎5555)
 ●プリュータクシー(車いす・☎4848)
 ●東讃交通(車いす・☎0120-13-5024)

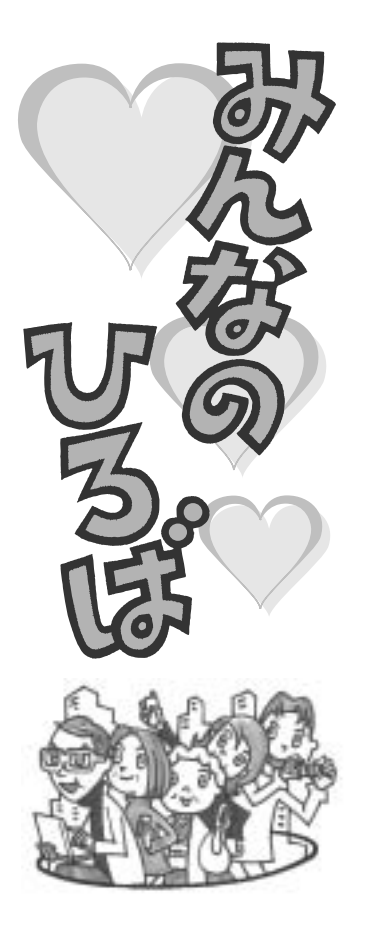
●緊急性がなく、転院、入院、通院などで交通手段がないときは、市消防本部へお問い合わせください。民間患者搬送サービスや介護タクシーを二十四時間年中無休で案内しています。



宮武壽賀子さん
 (川西町北・86歳)



(写真の掲載は控えさせていただきます)
 ★写真の掲載について、申し込みは秘書広報課(☎8800)へ。



かとうという内容でした。まず、児童会が中心となり、からかう人からかうのを止める人、その様子を見ているだけの人と、いろんな立場の人を登場させた劇にして、全校生に見せました。その後で、四年生以上の各クラスの代表者が話し合い、さらにフロアの人にも参加してもらいま

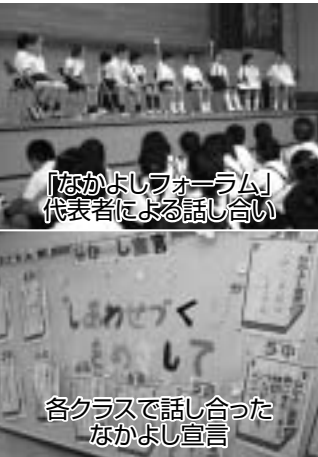


「仲良くなるためのなかよしフォーラム」
 城辰小学校では、みんなが楽しくて仲の良い学校になるよう、「なかよしフォーラム」という行事を毎年三回ほど行っていて、今年の一回目も六月九日に開かれました。話し合う内容は、各クラスから出された問題点を基に決めています。今回は、バスケットのドリブルが苦手な友達をから

城辰小学校
 6年
 藤井 海帆さん

今月の一枚
 梅雨の晴れ間のプール授業。梅雨が明けると、もうすぐ夏休み。今年はどうなるかな。

した。自分の体験や本音を出し合って、真剣に考えてくれるのでとてもうれしいです。各クラスに帰ってから話し合いました。「なかよしフォーラム」は、城辰小学校の自まんの一つです。この話し合いで、学校の悪いところを直していきたいです。今回の劇は、学校生活の中でよく起こることなので、困ったことが起きないように、みんなで協力して、笑顔いっぱい城辰小学校にしたいです。



→わけ先=(社)県宅地建物取引業協会(☎087-823-2300)